



## 平成23年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成22年8月6日

上場会社名 エスアールジータカミヤ株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 2445 URL <http://www.srg.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 高宮 一雅  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部長 (氏名) 芦田 道夫 (TEL) 06-6375-3900  
 四半期報告書提出予定日 平成22年8月10日 配当支払開始予定日 -  
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無  
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成23年3月期第1四半期の連結業績（平成22年4月1日～平成22年6月30日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年3月期第1四半期	3,140	△2.9	△144	—	△190	—	△180	—
22年3月期第1四半期	3,233	△8.6	64	△78.1	15	△94.4	1	△98.8

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
23年3月期第1四半期	△16	63	—	—
22年3月期第1四半期	0	15	—	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円	銭	
23年3月期第1四半期	24,709	5,233	5,233	20.8	475	67		
22年3月期	25,283	5,679	5,679	22.1	515	92		

(参考) 自己資本 23年3月期第1四半期 5,151百万円 22年3月期 5,587百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円	銭	円	銭	円	銭
22年3月期	—		0	00	20	00
23年3月期	—					
23年3月期(予想)			0	00	20	00

(注) 当四半期における配当予想の修正有無： 無

### 3. 平成23年3月期の連結業績予想（平成22年4月1日～平成23年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、第2四半期（累計）は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
第2四半期（累計）	7,060	△1.1	230	△53.2	120	△70.9	20	△91.5	1	85
通期	14,900	2.5	890	31.2	700	15.2	350	3.7	32	32

(注) 当四半期における業績予想の修正有無： 無

4. その他（詳細は、[添付資料] P. 3「その他の情報」をご覧ください。）

(1) 当四半期中における重要な子会社の異動： 無

新規 - 社（社名） - 、除外 - 社（社名） -

（注）当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用： 無

（注）簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更： 有

② ①以外の変更： 無

（注）「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

23年3月期1Q	11,156,000株	22年3月期	11,156,000株
23年3月期1Q	325,290株	22年3月期	325,202株
23年3月期1Q	10,830,742株	22年3月期1Q	10,830,935株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）2ページ「（3）連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	2
2. その他の情報 .....	3
(1) 重要な子会社の異動の概要 .....	3
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要 .....	3
(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書 .....	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	7
(4) 継続企業の前提に関する注記 .....	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	9

## 1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

## (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間におけるわが国経済は、アジアを中心とした海外経済の回復に伴う輸出と生産の増加、企業収益の改善や設備投資の下げ止まり、また経済対策の効果などから景気は緩やかに回復しつつあるものの、厳しい雇用・所得環境、円高の進行やデフレ状況など依然として厳しい状況で推移いたしました。

建設投資におきましては、民間投資及び公共投資が減少する中、緊急防災、耐震など防災工事関連等の発注にもやや遅れが目立ち、一部の現場で機材の出荷が予定されていた時期より遅れたものなどがあり、これらの建設工事に関連する機材の稼働率は伸び悩みました。

このような状況の中で当社保有の新型機材による改修、補強、メンテナンス工事関連では強力に営業推進し、受注獲得に注力してまいりました。

この結果、当第1四半期連結会計期間の連結業績は、売上高が3,140,663千円（前年同四半期比2.9%減）、営業損失が144,260千円（前年同四半期は営業利益64,177千円）、経常損失が190,748千円（前年同四半期は経常利益15,158千円）、四半期純損失が180,151千円（前年同四半期は四半期純利益1,589千円）となりました。

## (2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、24,709,538千円となり、前連結会計年度末と比べ573,748千円減少いたしました。この主な要因は、商品の増加109,811千円、受取手形及び売掛金の減少242,793千円、賃貸資産の減少419,664千円等によるものであります。

負債合計は、19,476,394千円となり、前連結会計年度末と比べ127,104千円減少いたしました。この主な要因は、支払手形及び買掛金の減少87,052千円、短期借入金の減少300,000千円、1年内償還予定の社債の減少450,000千円、1年内返済予定の長期借入金の減少165,025千円、未払法人税等の減少57,734千円、賞与引当金の減少53,484千円、社債の増加400,000千円、長期借入金の増加645,323千円等によるものであります。

純資産合計は、5,233,144千円となり、前連結会計年度末と比べ446,643千円減少いたしました。この主な要因は、利益剰余金の減少396,767千円、その他有価証券評価差額金の減少39,671千円等によるものであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、117,871千円の収入（前年同四半期は499,286千円の収入）となりました。主な要因は、税金等調整前四半期純損失213,284千円、賃貸資産の取得による支出402,920千円、たな卸資産の増加額112,306千円があったものの、減価償却費655,451千円、売上債権の減少額243,243千円等があったことによります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、183,644千円の支出（前年同四半期は247,044千円の支出）となりました。主な要因は、有形固定資産の取得による支出186,053千円等があったことによります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、74,748千円の支出（前年同四半期は257,370千円の支出）となりました。主な要因は、長期借入れによる収入1,520,000千円があったものの、長期借入金の返済による支出1,039,702千円、短期借入金の純減額300,000千円、配当金の支払額204,141千円等があったことによります。

## (3) 連結業績予想に関する定性的情報

大型公共工事を中心に工事発注の遅れが続いておりますが、当初より、予想通り第2四半期以降順次工事関連の発注を見込んでおり、機材の稼働ピークは下期に集中すると予測しております。

このため、当期の今後の見通しにつきましては、平成22年5月14日に発表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はございません。

## 2. その他の情報

(1) 重要な子会社の異動の概要  
該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要  
該当事項はありません。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要  
資産除去債務に関する会計基準等の適用

当第1四半期連結会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」(企業会計基準第18号 平成20年3月31日)及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日)を適用しております。

これにより、営業損失及び経常損失は594千円増加し、税金等調整前四半期純損失は39,157千円増加しております。また、当会計基準等の適用開始による資産除去債務の増加額は23,973千円、差入保証金の減少額は23,777千円であります。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成22年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,900,659	2,049,084
受取手形及び売掛金	3,561,869	3,804,662
商品	726,711	616,899
貯蔵品	10,356	7,862
繰延税金資産	165,512	111,114
その他	362,304	300,953
貸倒引当金	△245,151	△252,224
流動資産合計	6,482,262	6,638,353
固定資産		
有形固定資産		
貸貸資産		
貸貸資産	23,421,027	23,643,944
減価償却累計額	△12,103,962	△11,907,215
貸貸資産(純額)	11,317,065	11,736,729
建物及び構築物		
建物及び構築物	2,887,198	2,858,391
減価償却累計額及び減損損失累計額	△1,564,302	△1,518,568
建物及び構築物(純額)	1,322,896	1,339,822
機械装置及び運搬具		
機械装置及び運搬具	345,816	342,176
減価償却累計額	△284,612	△283,492
機械装置及び運搬具(純額)	61,204	58,684
土地		
土地	3,037,777	3,037,777
リース資産		
リース資産	11,448	11,448
減価償却累計額	△3,455	△2,910
リース資産(純額)	7,992	8,537
建設仮勘定		
建設仮勘定	69,040	6,721
その他		
その他	287,282	272,887
減価償却累計額	△149,206	△146,038
その他(純額)	138,076	126,849
有形固定資産合計	15,954,053	16,315,122
無形固定資産		
借地権		
借地権	395,858	395,858
リース資産		
リース資産	5,365	5,653
その他		
その他	329,568	337,001
無形固定資産合計	730,793	738,513
投資その他の資産		
投資有価証券		
投資有価証券	521,306	570,919
長期貸付金		
長期貸付金	5,783	10,378
差入保証金		
差入保証金	353,156	371,542
会員権		
会員権	77,079	76,879
繰延税金資産		
繰延税金資産	120,270	109,859
その他		
その他	778,537	765,958
貸倒引当金	△313,703	△314,239
投資その他の資産合計	1,542,429	1,591,298
固定資産合計	18,227,276	18,644,934
資産合計	24,709,538	25,283,287

(単位：千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成22年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,550,707	1,637,760
短期借入金	500,000	800,000
1年内償還予定の社債	855,000	1,305,000
1年内返済予定の長期借入金	3,762,446	3,927,472
リース債務	3,495	3,495
未払法人税等	26,872	84,606
賞与引当金	31,912	85,396
設備関係支払手形	356,126	389,875
その他	977,169	975,462
流動負債合計	8,063,730	9,209,069
固定負債		
社債	1,430,000	1,030,000
長期借入金	8,833,083	8,187,760
リース債務	10,531	11,405
繰延税金負債	131,866	118,284
退職給付引当金	198,244	195,052
役員退職慰労引当金	142,700	160,900
資産除去債務	11,928	—
負ののれん	9,958	10,123
その他	644,350	680,904
固定負債合計	11,412,664	10,394,429
負債合計	19,476,394	19,603,498
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	679,750	679,750
資本剰余金	717,750	717,750
利益剰余金	3,981,315	4,378,083
自己株式	△170,775	△170,744
株主資本合計	5,208,039	5,604,838
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△47,082	△7,411
繰延ヘッジ損益	△9,117	△9,548
評価・換算差額等合計	△56,200	△16,959
少数株主持分	81,304	91,909
純資産合計	5,233,144	5,679,788
負債純資産合計	24,709,538	25,283,287

(2) 四半期連結損益計算書  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)
売上高	3,233,364	3,140,663
売上原価	1,975,047	2,023,410
売上総利益	1,258,317	1,117,253
販売費及び一般管理費	1,194,140	1,261,513
営業利益又は営業損失(△)	64,177	△144,260
営業外収益		
受取利息	2,444	699
受取配当金	715	1,018
受取賃貸料	7,613	9,628
負ののれん償却額	164	164
賃貸資産受入益	6,960	15,678
スクラップ売却収入	5,300	29,907
その他	13,289	13,669
営業外収益合計	36,487	70,767
営業外費用		
支払利息	65,789	59,395
支払手数料	12,095	11,647
社債発行費	—	13,039
その他	7,621	33,172
営業外費用合計	85,506	117,255
経常利益又は経常損失(△)	15,158	△190,748
特別利益		
貸倒引当金戻入額	7,507	7,609
賞与引当金戻入額	—	11,793
特別利益合計	7,507	19,402
特別損失		
固定資産除却損	435	3,376
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	—	38,562
特別損失合計	435	41,939
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	22,231	△213,284
法人税、住民税及び事業税	16,992	18,532
法人税等調整額	17,711	△41,063
法人税等合計	34,704	△22,531
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△12,472	△190,753
少数株主損失(△)	△14,061	△10,601
四半期純利益又は四半期純損失(△)	1,589	△180,151



(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	22,231	△213,284
減価償却費	626,745	655,451
負ののれん償却額	△164	△164
貸貸資産除却に伴う原価振替額	42,161	50,242
貸貸資産売却に伴う原価振替額	5,147	49,173
貸貸資産の取得による支出	△622,981	△402,920
貸貸資産受入益	△6,960	△15,678
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△7,767	△7,609
賞与引当金の増減額(△は減少)	△65,905	△53,484
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△3,090	—
退職給付引当金の増減額(△は減少)	8,162	3,192
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	5,900	△18,200
受取利息及び受取配当金	△3,160	△1,718
支払利息	65,789	59,395
有形固定資産除却損	435	3,376
売上債権の増減額(△は増加)	550,522	243,243
たな卸資産の増減額(△は増加)	△67,327	△112,306
仕入債務の増減額(△は減少)	126,281	△99,278
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	—	38,562
その他	19,296	79,093
小計	695,317	257,085
利息及び配当金の受取額	2,634	1,453
利息の支払額	△60,390	△57,433
法人税等の支払額	△138,276	△83,233
営業活動によるキャッシュ・フロー	499,286	117,871

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△3,600	△3,600
定期預金の払戻による収入	7,200	7,200
有形固定資産の取得による支出	△110,312	△186,053
有形固定資産の売却による収入	861	2,438
無形固定資産の取得による支出	△84,897	△3,895
投資有価証券の取得による支出	△54,566	△719
貸付けによる支出	△5,000	△514
貸付金の回収による収入	3,270	9,171
その他	—	△7,670
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△247,044</b>	<b>△183,644</b>
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△900,000	△300,000
リース債務の返済による支出	△572	△873
長期借入れによる収入	2,000,000	1,520,000
長期借入金の返済による支出	△1,100,180	△1,039,702
社債の発行による収入	—	500,000
社債の償還による支出	△40,000	△550,000
自己株式の取得による支出	—	△30
配当金の支払額	△216,618	△204,141
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△257,370</b>	<b>△74,748</b>
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	△4,303
<b>現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)</b>	<b>△5,129</b>	<b>△144,824</b>
現金及び現金同等物の期首残高	1,606,401	1,734,759
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,601,271	1,589,934

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。